

別紙

<アジア人財資金構想事業とは>

概要： アジアの相互理解と経済連携の促進に向け、経済産業省と文部科学省は、「アジア人財資金構想」を平成19年から実施しています。

事業： 優秀な留学生の日本への招聘、日系企業での活躍の機会を拡大するため、産業界と大学が一体となり、留学生の募集・選抜から専門教育・日本語教育、就職活動支援までの人材育成プログラムを一貫して行います。日本とアジアの架け橋となる優秀な人材の受入・交流を拡大し、アジアの留学生を対象とした人材育成、我が国大学・企業のグローバル化に貢献します。

内容： その優れた知性と能力をアジアの未来のために活かす。これが「アジア人財資金構想」の目標です。

◇就職を見据えた一貫したサポート体制

「アジア人財資金構想」は、就職までの過程を念頭に置いた日本における初めての留學生支援事業です。留學生が日系企業に就職し、活躍する際に壁となってきた「ビジネス日本語」や「日本企業文化」について、学習の機会を提供するとともに、インターンシップの実施、各種就職支援などにより、留學生に対して、就職を見据えた一貫したサポートを行います。

◇留學生・企業・大学、三者の WIN-WIN-WIN を実現

留學生は、日本語や日本企業文化への理解を深め、日系企業への就職のチャンスが増えます。企業は、優秀なグローバル人材である留學生の確保により、ビジネスチャンスが拡大します。大学は、留學生と企業の満足度が高まり、更に優秀な留學生を招聘することができます。「アジア人財資金構想」は、この留學生と企業と大学との WIN-WIN-WIN の構築を目指します

参考：

「アジア人財資金構想高度実践留學生育成事業」

<http://www.ajinzai-sc.jp/asia.html>